

令和8年第3回伊丹市議会（定例会）
一般質問発言通告者順位表

令和8年6月8日通告

発言順位	議員名	発言予定日	発言予定時間
1	大津留 求	6月11日（木）	10時00分～10時50分
2	前田伸一郎	〃	10時50分～11時40分
3	新内 善雄	〃	13時00分～13時50分
4	原 直輝	〃	13時50分～14時40分
5	鈴木久美子	〃	15時10分～16時00分
6	森 華奈子	〃	16時00分～16時50分
7	山藪 有理	6月12日（金）	10時00分～10時50分
8	北原 速男	〃	10時50分～11時40分
9	竹村 和人	〃	13時00分～13時50分
10	永松 敏彦	〃	13時50分～14時40分
11	杉 一	〃	15時10分～16時00分
12	岸田真佐人	〃	16時00分～16時50分
13	大江ひろと	6月15日（月）	10時00分～10時50分
14	篠原 光宏	〃	10時50分～11時40分
15	齊藤 真治	〃	13時00分～13時50分
16	土井 秀勝	〃	13時50分～14時40分
17	松浦 晴美	〃	15時10分～16時00分
18	保田 憲司	〃	16時00分～16時50分
19	鈴木 隆広	6月16日（火）	10時00分～10時50分
20	加柴 扶美	〃	10時50分～11時40分
21	高塚 伴子	〃	13時00分～13時50分
22	泊 照彦	〃	13時50分～14時40分
23	花田康次郎	〃	15時10分～16時00分

※議事の都合により、発言日時が変更となることがありますのでご注意ください。

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、国が大阪国際空港を特定利用空港の対象候補とした件	
2026年3月30日、国(内閣官房、国土交通省、海上保安庁、防衛省)から、	
兵庫県土木部空港政策課・港湾課に対し、大阪国際空港を	
「特定利用空港」の対象候補として検討しているとの説明があった。	
2、スポーツセンター整備事業に、あえて人工芝を使用する件	
人工芝にまつわる様々な問題点に対する市の見解	
SDGsの取り組みを進めている本市が、人工芝を選択した合理的理由	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長など

上記のとおり通告します。

2026年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 おおつる 求

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
障がいのある当事者及び家族の方々が安心・安全に過ごせるまちへ	
1, 災害時の避難所生活について	
・ 障がいの特性に合わせた避難所での支援	
・ 福祉避難所の設置状況と今後の展望	
2, 新市庁舎の利用について	
・ 障がいのある方々からの新市庁舎利用へのご意見やご要望	
3, 日常生活の支援について	
・ 高次脳機能障害者支援法の施行及び今後の市の取組	
・ 日常生活用具給付事業	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和8年 6月 5日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 前田 伸一郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 個人情報の取扱いについて	
(1) 危機管理室における個人情報の不適切な取扱い	
(2) 介護保険課における電子メールの添付ファイル誤り	
2. 庁内システム障害について	
(1) 両日のシステム障害の原因	
(2) 今回の障害による影響範囲	
(3) 今後の体制づくり	
(4) 再発防止策	
3. バニラ Visa ギフトカードの盗難事案について	
(1) 把握している事実関係等	
(2) 配達方法等	
(3) 再発防止策	
方 式	<input type="checkbox"/> 総括方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、各担当部長等

上記のとおり通告します。

令和 8年 6月 5日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 新内 善雄

発言通告書

(質問)

発言の要旨	
1. 市民ニーズの政策反映と財政運営について	
(1) タウンミーティングの目的及び位置づけ	
(2) 小学校区単位とオンライン開催における参加者層及び把握するニーズの違い	
(3) 自治会及び地域自治組織の地域代表性に対する市長の認識	
(4) 市民ニーズの庁内共有及び政策・予算への反映	
2. 幼児教育・保育現場における化学製品の使用について	
(1) 化学製品の選定基準、調達及び安全管理	
(2) 虫よけ剤におけるディート配合製品の使用状況及び運用	
(3) 化学製品の使用に関する保護者への情報提供及び意見・要望への対応	
(4) 公立・私立施設間における情報共有及び一定水準の安全確保に向けた取組	
3. 小中一貫教育及び小中一貫校について	
(1) 小中一貫教育導入の背景、目的、期待する効果並びに学力向上、中1ギャップ解消、不登校対策等の成果検証	
(2) 9年間を見通したカリキュラム連携、教職員の理解促進及び負担軽減並びに教員確保への影響	
(3) 小中一貫校設置に向けた検討状況、伊丹市における課題並びに学校規模適正化及び児童生徒数の偏在解消との関係	
(4) 小中一貫校の候補地選定の考え方並びに保護者及び地域住民への情報提供、意見聴取及び合意形成	
方式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、担当部長 等

上記のとおり通告します。

令和8年6月5日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 久美子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 伊丹市バスの料金改定と赤字解消へ向けた取組について	
(1) 運賃改定と収支改善効果	
(2) 赤字解消に向けた取組	
(3) 市バスの広告収入	
(4) 市バスの役割と事業としての位置づけ	
2. いたみ健康チャージポイント事業について	
(1) 参加者数の推移と実態	
(2) 参加しやすさの確保と参加促進策	
(3) 抽選方法の透明性と公平性	
(4) 特典の単価と当選者数の考え方	
(5) 「応募者全員に参加賞」方式の検討	
(6) 事業目的との整合性と今後の方針	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・事業管理者・関係部長

上記のとおり通告します。

令和8年 6月 8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 森 華奈子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨

子どもが自分らしく過ごせる放課後の多様な居場所づくりについて

共働き世帯の増加や働き方の多様化により、放課後の過ごし方や居場所に対するニーズは変化している。児童クラブは重要な役割を担っている。一方で、子ども・子育て支援事業計画の調査では、子どもたちが自由に遊べる場所や友人と交流できる場所、一人で過ごせる場所を求めている実態も示されている。児童クラブ利用の有無にかかわらず、子どもが自分らしく過ごせる放課後の居場所づくりについて、児童クラブの現状と課題、阪神間他市の取組、コミュニティ・スクールとの連携を踏まえた今後の方向性を問う。

方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長など

上記のとおり通告します。

令和8年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 やまぞの 有理

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 「いたみなう」令和8年度主要事業ガイドについて	
(1) 子どもの習い事応援事業	
(2) 中学校部活動の地域展開推進事業	
(3) 誇りあるまちを、次の世代へ ～令和8年度の挑戦～	
2. 市立伊丹病院について	
(1) 世界情勢に係る市立伊丹病院の医療資材等への影響	
(2) 統合新病院整備事業における物価高騰等の影響	
(3) 統合新病院に向けた事業管理者の基本方針と今後の抱負	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・事業管理者・担当部長等

上記のとおり通告します。

令和8年6月5日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 北原 速男

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、新たな防災気象情報と避難の関係について	
～適時・的確な情報伝達で自ら判断して早めに避難できる社会を～	
(1) 新たな防災気象情報の運用について	
(2) 本市の避難情報発令や防災体制への影響	
(3) 気象情報などの避難指示発令への活用	
(4) 避難指示の発令タイミングの基準や警戒レベルに関する市民への 周知	
(5) LINE 防災アプリなどの活用状況と今後の周知拡大	
(6) 要配慮者への避難支援やマイ・タイムライン、マイ避難カードの普及 ・啓発	
(7) 新たな防災気象情報を活用した迅速な避難情報発令と、市民との 連携強化	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和 8 年 6 月 8 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 竹村 和人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、	<p><u>公園の酷暑対策について</u> 夏場の公園は暑すぎて利用できない。自治協議会が遮光ネットの設置をする場合に資金や技術のサポートができれば良いと考えるが、当局の見解を伺う。</p>
2、	<p><u>市外に住む親のケアについて</u> 衛星都市である伊丹市には、実家に高齢の親がいる市民も多い。その親に介護が必要になった場合、自身の仕事と両立するためには伊丹市内の施設を利用せざるを得ない。市外在住者が伊丹市の施設を利用できるのか、利用できるなら料金はどれくらいか伺う。</p>
3、	<p><u>特別支援教育について</u> 全国的な傾向だが、ここ 25 年ほどで公立の小中学校で特別支援学級が急増している。2010 年度と 2026 年度を比較して、在籍する児童生徒数は何倍になっているか。さらに特別支援学級在籍児童生徒数の通常学級在籍児童生徒数に対する割合は現在いくらで、何倍になっているか。最後に教育委員会がこの変化に対してとってきた対応と現状の課題、そしてカラフルな教育の中で特別支援教育の持つ意味を伺う。</p>
4、	<p><u>イオンモール伊丹昆陽以西の準工業地域指定について</u> イオンモール伊丹昆陽がオープンして以来、周辺の環境は変化している。農地も多く残るエリアでもあることから、今後は住宅が増える可能性もある。静かな住環境を整えた方が伊丹市の将来にメリットがあると思うが当局の見解を伺う。</p>
方 式	総括方式
答弁を求める者	市長、教育長、関係部長

上記のとおり通告します。

2026 年 6 月 4 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 岸田 真佐人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1.【「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」改訂後の学校の現状について】	
1) 「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」改訂後の認識	
2) 「いじめ重大事態」認定の現状	
3) 調査組織の第三者性と調査の透明性	
4) 「いじめ重大事態」対応における学校現場の実態	
5) 「いじめ重大事態」の再発防止	
2.【災害時におけるペット同行避難及び車中泊避難の環境整備について】	
ペット同行避難について	
1) 具体的な運用方針	
2) 統一的なルールやガイドラインの整備	
3) 防災訓練及び関係機関との連携	
車中泊避難について	
1) 車中泊避難スペースと避難生活支援	
2) 市が想定する場所(避難所)以外で車中泊避難を行う方への対応	
3) 車中泊避難者の健康管理	
4) 車中泊避難者である要配慮者への支援	
以上	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、教育長、関係部長

上記のとおり通告します。

令和8年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 大江 ひろと

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 伊丹市におけるチケットレストラン事業について	
1) 推進の考え方	
2) 推進方法	
3) 伊丹市の導入	
2. 金利上昇による伊丹市の財政負担について	
1) 兵庫県持続可能な財政運営検討会の影響	
2) 伊丹市の公債費の増加とその処置	
3. 中心市街地の公共施設の運営・管理の在り方について	
1) 商工プラザのマルチメディアホール	
2) いたみ交流センター	
4. 旧アイホールの活用方法について	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、関係部長

上記の通り通告します。

令和8年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 齊藤 真治

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 学校給食の経済支援・環境負荷軽減	
① 給食費無償化の効果とデメリット	
② 給食由来廃食用油の SAF 化状況	
③ SAF になるまでの運用詳細と今後の方向性	
④ 残牛乳廃棄に伴う環境負荷と法令遵守の実態	
⑤ 水分を多く含むその他残食の処理方法	
2. 将来人口推計と教育環境への影響	
① 令和 10 年度の目標人口 20 万人達成の見込	
② 総合計画における地域的人口分布の想定	
③ 各小中学校区の 1 校あたりのクラス数と学校毎の偏り	
④ 第6次総合計画策定当時の議論や推計手法等	
⑤ 教室不足の方策と学校の適正規模に関する考え方	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

令和 8 年 6 月 8 日

伊丹市議会議員 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 鈴木 隆広

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1・大阪国際空港(伊丹空港)が特定利用空港指定の候補となっている事について	
① 2023年から3年間の米軍機、自衛隊機の伊丹空港離発着の回数	
② 伊丹空港が特定利用空港指定の候補となっている事に対する課題認識 (市中空港としての危険性、騒音問題、時間規制緩和等、今後想定される諸問題)	
③ 周辺自治体(10市協)、新関西国際空港株式会社等との協議は進んでいるのか また、今後どのような立場で臨もうとしているのか。	
2・こども誰でも通園制度試行を経ての本格実施、進捗状況と今後の対応	
① こども誰でも通園制度試行期間の状況(延べ利用件数)と実施施設数	
② 本格実施後の利用状況	
③ 保育士不足の中での施設の状況と市の支援	
④ 今後、実施する施設を増やす計画はあるか等の市の計画	
⑤ 子どもの視点で取り組まれている施策なのか	
⑥ 利用者サイドのメリットを市はどのように捉えているか	
⑦ 他の保育施策への影響	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、関係部長

上記のとおり通告します。

2026 年 6月 8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 加柴 扶美

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 伊丹市のカスタマーハラスメント対策について	
①令和 8 年 4 月までの伊丹市民等からのカスタマーハラスメントの現状	
②カスハラ対策の市民への周知の実施状況	
③市民の反応	
④通話録音に関する検討と導入実施の可能性	
⑤カスハラ担当職員の配置と権限と活動の実態	
⑥カスハラの相談窓口の設置	
⑦市職員の不適切な対応についての市民の相談窓口	
2. 市が受け付けている「市民の声」	
①行政に対する苦情の窓口になっているのか	
②寄せられた市民の声の件数の推移、分類と対応	
③市政運営に反映させた事例	
④「市民の声」(FAQ)の市の HP 上での公開	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長・病院事業管理者・担当部長

上記のとおり通告します。

令和8年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 高塚 伴子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 『教育 DX 推進 GIGA スクール学習サイトの独占化防止とデジタル教科書の導入』について	
学習 e ポータルが大手 2 業者による寡占状態にあり、デジタル教材を提供する事業者が不利になる恐れがあると危惧されていると聞く。公正取引の法令にも抵触される可能性も含まれ、公正取引委員会も独禁法にも抵触の虞があるとのことで、調査に乗り出したと聞いている。伊丹市教育委員会として、デジタル教科書に対してのメリット・デメリット面でどういった懸念と対応策が必要と考慮されているのか。	
2. 『外国人留学生の不正バイト防止』について	
伊丹市でも最近では、東南アジア系の方々が留学や就業目的で居住されていて増加しているように思われるが、本来の目的に外れて違法なバイトで生活費を工面されていないかが気にかかる。不正バイトの取り締まりや相談体制の設置は十分対応されているのか。	
3. 『家庭菜園利用者モンスター市民への対応は』について	
伊丹市運営の家庭菜園において、市民利用で利用規約を遵守しなく、自分勝手な独自の方法で野菜づくりをされていて菜園管理者の注意も聞かず、ルール無視の利用者がいると聞いた。何のための菜園利用規則なのか、今後に向け、そのようなモンスター市民を伊丹市農業政策課はどの様に対応されようとお考えなのか、対策をお聞かせ頂きたい。	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	中田市長、榊村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 8 年 6 月 8 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
4. 『伊丹市では、NHK 受信料徴収の実態を把握されているのか』について	
私を含め特定の議員には、時々NHK 受信料の支払いに関して、解約の手続き方法や集金人による強引な取り立てに辟易されている問題を聞かされている。伊丹市に対して市民からの苦情や相談は無いのかどうか。直近では、新規の勧誘を避け、受信料契約している滞納者を目掛けて収益を上げようと図っているとの事だが勧誘としてどこまでが許容範囲なのか。	
5. 『外来植物による河川環境の破壊防止対策は』について	
猪名川の河川敷、駄六川の堤防内の土壌や河川内汚泥等には、見慣れない植物などが群集している中で植物の外来種が増殖していると感じる。伊丹市は、どの程度外来種の植物が市内で繁殖しているのかをどの様に把握されているのか。また、従来から日本で生息する植物との棲み分けをどの様に考えているのか。	
6. 『認知症予防対策の推進』について	
運動教室と健康セミナー、認知機能検査を掛け合わせた神戸大学発案の予防プログラム「コグニケア」の利用者が増加していると聞いている。県内の施設を中心に拠点があり、千人以上が利用されていると言う。更なる課題解決に向けて、データの収集が必要とされている。伊丹市も会場の提供等、協力しあうべきだと考えるが、見解を伺う。	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	中田市長、榊村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和8年6月8日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
7. 『市内自転車レーン整備残の箇所と自転車の交通反則通告制度（青切符）の矛盾』	
伊丹市内でも自転車事故がかなり発生していると推測されるが、今回の交通反則通告制度（青切符）のルール導入までに自転車事故の悲惨さや交通反則制度の理解度を深めることが第一義ではなかったのか、今回の導入が拙速に思え矛盾しているように感じる。伊丹市として今回のルール導入に対し、どのような見解をお持ちなのか。また、自転車レーンに関しても市内各所で自転車レーンの必要箇所が見受けられる。予算の都合上もあるが、自転車レーンとして、今後整備を考慮されている箇所をお教え願いたい。	
8. 『今年のカメムシ発生とその被害の想定』について	
農業に携わる者や住宅地でも厄介者となっているのが、カメムシです。昨年もその被害に辟易している市民が多くいます。農園主であれば樹木や果汁に集り、被害を受け、一般家庭などでも洗濯物や衣服、人体の皮膚に付着した場合、カメムシの体液や臭いで不快な思いを受ける等の苦情を聞いている。伊丹市としてカメムシの防除をどのように考えているのか、またその取組をお聞かせ頂きたい。	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	中田市長、榊村副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 8 年 6 月 8 日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 防災について	
(1) 関係諸団体の総会、記念会食等への危機管理担当職員の出席について	
(2) 市長交際費を用いた危機管理担当職員の記念会食等への代理出席について	
2. 保育施策について	
(1) 待機児童について	
(2) 保育人材の確保について	
(3) 民間保育所の誘致について	
3. 平和教育について	
(1) 目的について	
(2) 取組状況について	
(3) 教育の政治的中立性について	
方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 総括方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和 8年 6月 5日

伊丹市議会議長 加藤 光博 様

伊丹市議会議員 花田 康次郎